



環境モデル都市について



『環境首都水俣』に学ぶ水校生から世界への「いのち」の発信

熊本県立水俣高等学校

2年生3名

1. 仮説

- ・環境モデル都市に指定された年は水俣のように公害があったのか
- ・いつから指定が始まり、水俣は何番目に指定されたのか

3. 検証結果

環境モデル都市とは、低炭素社会の実現に向けて温室効果ガスの大幅削減などへの取り組みを行うモデル都市として、日本政府により選定された自治体のこと。環境モデル都市の中からさらに厳選されると、**環境未来都市**になる。(現在 11 都市)

- | | |
|--------------|--------------|
| 1 下川町(北海道) | 12 水俣市(熊本県) |
| 2 帯広市(北海道) | 13 宮古島市(沖縄県) |
| 3 千代田区(東京都) | 14 新潟市(新潟県) |
| 4 横浜市(神奈川県) | 15 つくば市(茨城県) |
| 5 飯田市(長崎県) | 16 御嵩町(岐阜県) |
| 6 富山市(富山県) | 17 尼崎市(兵庫県) |
| 7 豊田市(愛知県) | 18 神戸市(兵庫県) |
| 8 京都市(京都府) | 19 西栗倉町(岡山県) |
| 9 堺市(大阪府) | 20 松山市(愛媛県) |
| 10 梶原町(高知県) | 21 ニセコ町(北海道) |
| 11 北九州市(福岡県) | 22 生駒町(奈良県) |
| | 23 小国町(熊本県) |

熊本県は水俣市以外に小国町も選定されている。



2. 参考文献

インターネット(水俣市のホームページなど)
環境省のホームページ

水俣市の取り組み

環境配慮方暮らしの実践

市民版の環境 ISO やごみ分別など、省エネ、省資源、リサイクルを実践

エコショップ認定制度

省エネ、省資源、リサイクル推進、環境に良い商品の販売等を行う店をエコショップとして認定。現在 16 店

地区環境協定制度

環境保全のための住民の生活ルールを作り、これを守った生活をしていく取り組みを推進。現在 8 地区市民の森づくり市域の 75%を占める森林を保全するため、「水源の森づくり」、「漁民の森づくり」等のボランティアを活用した植林等を進め、CO2吸収を促進
ごみ分別では 23 種類の分別を実施

4. 問題点

- ・環境モデル都市の中から厳選されている環境未来都市は、下川町、横浜市、富山市、北九州市だけしかない。
- ・環境モデル都市の指定がない都道府県がある。

5. 改善策

- ・環境モデル都市を増やすために、このような発表の場を通して、環境モデル都市やその取り組みを多くの人に知ってもらう。
- ・環境未来都市のような取り組みを環境モデル都市でも行う。

6. 結論

日本にある環境モデル都市は、全部で23都市あることが分かった。環境モデル都市の指定が始まったのは、平成20年(2008年)であり、水俣市は12番目に指定された。環境モデル都市に指定された年で、公害病があったのは水俣市だけ。